

タイトル：行動の意味と理由を説明しよう。

私は今、大学院の修士論文を書いているのですが、「タイ国における日系企業の労務政策の考察～国文化と組織文化のどちらを優先するか」というタイトルで執筆しています。そこでいろいろな方にお話を伺っているのですが、その時にこのようなことを言われました。

「タイ人は、ミスを起こした場合に報告しない」

これはタイ人の方からも聞きますし、日本人をはじめ他の外国人の方からも聞きます。そしてタイの文化などを紹介した本や文献でも、よく書かれていることです。

それで、報告しない理由ですが、このような理由があるようです。

「ミスはあくまでも本人のミスであって、他の人は関係がない。だから黙っている」だそうです。結果、会社など集団で動いていると、問題の発覚が遅れ、結果大きな損害になることもあるようです。

先日お会いしたタイ人の大学の先生から興味深い話を聞きました。

それは、人は環境の生き物なので、自分が接した社会という環境により、いくらでも変化することが出来るそうです。よって、この環境を自ら創り出すために、家庭でも会社でも、そして自分自身に問いかけをすることが大切である…と。

意図や理由を明確にし、それを前提に行動すれば習慣化される…と。

なぜ、それを行うのか？

なぜ、それが必要なのか？ と、問いかけるのです。

私の会社は、毎年4月に経営戦略会議というものを行っており、行動計画表というものを作成します。そこには最後に「達成」または「Feedback」と出てきます。行動の結果、目標を達成することもあれば、達成しないこともあります。達成しないという結果は、あくまでも「Feedback」でしかないのです。できなかつた方法を見つけただけなのです。

例えば会社において、ミスの発覚が遅れる、報告されないのは、やる意味付けがなされていない可能性が高いです。なぜ必要なのか、なぜ行うかを理解されていない可能性が高いです。皆さんが思っている「あたりまえ」は「あたりまえではない」可能性のほうが高いです。よって、言動や行動の意味づけや理由を理解し合えば、より良い仕事ができるかと思えます。

何かのご参考になれば幸いです。